2023年 1月 22日

主日礼拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏楽

祈祷 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌502番 ~明日はどんな日か~

主の祈り

聖書朗読 創世記28章10~17節

特別賛美 大和プレミアムクワイア

メッセージ 「主に出会う体験」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌431番 ~御救いは主にある~

祝祷

お知らせ〔司会者〕

賛 美 賛美 「注ぎたまえ主よ」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆ 《今週のお知らせ》

- ★本日も礼拝の恵みを感謝致します。今週も主の守りをお祈りいたします!
- ☆今週の祈り会:○早天祈祷会、明朝6時。◎木曜祈祷会:①午前10時半、
 - ②夜7時半(大和祈祷会ライブ映像)。 〇準備祈祷会: 土曜夜8時。
- ★来週の日曜礼拝も4回行います。(司会:白川達男兄/祈祷:石井洋子姉)

※今年から通読表の読み方が変わりました。

☆一年に一回聖書を完読できる! <i>Bible Reading Plan</i> 〔1/22−/29〕								
Date	日	月	火	水	木	金	±	日
旧約								
新約	マタイ 7-9	10-11	12-13	14-16	17-19	20-21	22-23	24-25
チェック	000	00	00	000	000	00	00	00

「主に出会う体験」

~ヤコブの長い人生での試練と祝福~

「わたしは神、あなたの父の神である。エジプトに下るのを恐れてはならない。わたしはあそこであなたを大いなる国民にする。わたしはあなたと一緒にエジプトに下り、また必ずあなたを導き上るであろう。ヨセフが手ずからあなたの目を閉じるであろう。」

創世記46章3~4節

アブラハムの孫である、ヤコブは147歳まで生きました。その生涯はアブラハムに負けず、 激動の人生でありました。創世記の中でも25章から最後の50章という半分の長さをかけてヤコブの人生が記されています。

双子の兄エサウとの確執は、長子の権利を巡っての争いでした。そして、一人孤独になって、荒野を旅して、母の兄であるラバンの家に向かいます。その間、最初の晩に、そこには何もありませんでしたが、石を枕にして眠ると、鮮やかな天からの夢を見て、神様ご自身に出会うことになります。それまでは祖父のアブラハム、そして、父イサクの神としてだけしか、神様のことを知りませんでしたが、その場所で、一人孤独な、また不安な将来を覚えつつ、その目には涙が流れていたかもしれませんが、旅の疲れを覚えて眠りについたときに、自分と共にいて下さる神様のご存在を知ることとなります。父イサクから神の祝福を祈られましたが、それは本来、兄であるエサウが受けるはずだった祝福。それを偽って奪い取ったにも関わらず、神様はヤコブを特別に選ばれて約束の言葉を語られました。

ヤコブは自分の力で祝福を奪い取ったと感じていましたが、神様の方では、そんなヤコブの 思いを遥かに超えて、ヤコブが祝福をつかむ前から、すでにヤコブを選んでおられました。その 約束の言葉はとても豊かなものでしたし、力強いものでした。ヤコブにとって大きな大きな励 ましとなり、力となったことでしょう。

この後から、彼の人生はチャレンジの連続となっていきます。伯父であるラバンに仕えることは大変なことでした。しかし、そんな中、その二人の娘、レアとラケルと結婚します。そして、多くの子どもたちが与えられます。14年間ラバンに仕え、多くの財産と共にカナンの地へ戻っていきます。神様が本当に祝福してくださったのです。

そして、次には、祝福を奪い取った兄、エサウに再会しなければならないというチャレンジでした。エサウは以前にはヤコブを殺そうと決心していましたから、その出会いは慎重でなければなりません。群れを幾つにも分けて、兄エサウの心を柔らかにしてから実際に出会うように計画します。しかし、その前夜、一晩かけてヤコブは一人、神の使いと祈りの格闘をします。そこで、彼は打ち砕かれて謙遜にさせられます。

最後の試練は愛子であるヨセフを失うという試練。しかし、その苦しみも、最後には大きな喜びに変わり、大胆にエジプトに下り、更に大きな神の計画に入れられることとなるのです。